

太平記 英勇傳

笹井右近尚直

一三田中齋
國了廿三の臣

大多家の良田より春永淺井朝倉と比叡山の麓に對陣する
西月余り越前湖と積倉家の兵糧米堅田浦積置られ
右近尚直見率や敵米と奪んと堅田の住人猪飼甚助
馬場孫次と案内者とし手勢五百余人密小
船小舟と堅田浦に夜半もかきを頃
朝倉家の番兵等
思ふに皆散々不遇夫々
身の乗る船
再田守
勢五合
金野家
船數艘漕連
小浦辺に打上り
勢の取替て微塵小
せん標立右近が軍勢勇多
いとも外助の兵多し悉討死す尚直も
今ハ是迄を腹掻切て果

EIBAR HIRIKO I. ESPAÑIAKO
JIU JITSU KOPA
NE-WAZA ETA LUCHA

一家略傳史 柳下亭種員記

